

No.997

市報

平成30年

4.1

# のおがた

市民一人ひとりが輝き  
笑顔つながるまち





# 平成30年度施政方針

直方市長 壬生隆明

## 1 財政硬直化の緩和

平成29年度の施政方針でも指摘した財政上の重要な課題であります財政の硬直化とその緩和について、本年度も継続して取り組んでまいります。昨年度におきましては、この財政の硬直化について、庁内で勉強会を実施するなどして、全職員がこの問題の重要性を十分認識するとともに、枠配当予算の4パーセント減により、各所管課において、事業の検証と見直しを徹底し、できる限りの歳出の抑制を行いました。このように全職員が財政に対する問題意識をもち、財政の硬直化の緩和への取り組みを行うようになりました。本年度も引き続きこの取り組みを継続してまいります。

## 2 産業・農業の支援強化

平成29年3月22日から直鞍ビジネス支援センター、通称N・b・i・zが開設されて1年が経過します。福岡県内においては初めての取り組みであり、地域の期待も大きく、その期待に応えるための活動がそれなりにできたと思いますが、他のビジネス支援センターと比べて相談件数も

やや少ないと感じており、さらなる改善が必要であると認識しています。相談場所の改善や街中への積極的な進出によって需要を掘り起こし、より積極的な相談事業を展開していきたいと考えています。

また、昨年度から、市内の各企業を積極的に訪問し、そのモノづくりの現場を自ら知るとともに、経営者の方々と積極的に意見交換を行うとの目標を定め、これを実践してまいりました。モノづくりの現場を知り、様々な経営者とお会いして会社経営の理念に触れたことは、市政運営にとりましても極めて有意義なことでありました。本年度もこうした活動を継続し、民間の企業経営から学んだものを市政運営に活かすとともに、民間企業との連携による事業展開を積極的に推進してまいります。上頓野産業団地区画の売却完了により、今後は植木地区に軸足を移し、植木地区の活性化に対する取り組みを図ってまいります。

さらに、農業につきましては、営農者の減少や集約化、営農の継続性や農家の利益の最大化という課題に積極的に取り組んでまいります。本市では、昨年度から農林水産省との人事交流が実現し、農業振興に対する積極的な取り組み

が実践されるようになりました。「儲かる農業」というテーマを掲げて、講演会や米粉の勉強会などをとおして、これからの農業のあり方について営農者の方々と協議の機会をもうけ、行政としてより積極的に関わる方針であり、本年度もこの方針を一層進めてまいります。



田中信鉄工所での工場見学の様子（昨年8月）

### 3 福祉政策の一層の推進

昨年3月、直方市手話言語条例を制定し、いつでも、どこでも、誰とでも手話で話ができる地域社会の実現に向けた取り組みをはじめました。手話は、日本語と同じれっきとしたひとつの言語である、という認識に基づいて、市民の



直方市手話言語条例制定記念講演会「いつでもどこでも誰とでも」の一場面（昨年7月）

一人ひとりが手話を学び、手話でコミュニケーションができることが、聴覚障がい者にとって必要だということを改めて自覚し、聴覚障がい者に対する不自由や差別を解消しようとしたものです。こうした取り組みの背景には、「障がい者差別解消法」の制定・施行があり、いわゆる「医療モデル」から「社会モデル」への転換がはかられたことが大きな力となっています。

さらに、この動きを進めるべく、本市では、障がい者差別解消条例の制定に向けた作業を行い、本年6月の定例議会に同条例案を提出する予定であります。

また、本市では、これまであまり関心を持たれることがなかった更生保護のための施策も、より積極的に推進してまいります。更生保護事業は基本的には国の施策によるものでありますが、犯罪から社会を守り、犯罪や非行を行った人々の再犯を防止し、その立ち直りを支えるのは地域社会であり、この地域社会と密接につながり、最も身近に接触する基礎自治体を除外して更生保護を充実したものにすることはできません。基礎自治体が、この問題に積極的に関わることによって真に犯罪のない安全で安心した社会が実現されるとの考えに基づいて、保護司会、更生保護女性会の方々をはじめとして関係諸団体の方々と協力しながら、社会を明るくする運動をはじめとした更生保護に対する積極的な取り組みを展開してまいります。

さらに、障がい者の雇用についても、積極的

にかかわり、市内の企業経営者の方々に障がい者雇用の促進をお願いするとともに、直方市が率先して障がい者雇用を促進してまいります。

そして、年々増加する高齢者に対しては、健康長寿を実現するための支援を強化し、私自身が高齢者のイベントに積極的に参加し、高齢者とともに活動してまいります。

また、子どもたちへの支援については、建設中の中央公園における遊具整備や公園の環境整備をとおして、環境をより良好なものとしていくとともに、小・中学校における特別支援を強化して就学時等における不安の解消と子育て支援に努めてまいります。

### 4 教育環境の整備

まず、全中学校において空調設備を完備し、教育環境を改善するとともに、小・中学校のトイレの改善にも取り組みます。

また、昨年9月から実施された中学校給食については、未だ喫食率が平均43パーセントと低く、当初の目標には届いていませんが、生徒や保護者の方々との意思疎通を図りながら、喫食率の向上に向けた取り組みを行ってまいります。

さらに、教育の現場における職場環境の改善については、部活動の外部指導者を派遣して職場環境の改善をはかり、教員の負担を軽減し、教育の質の向上を図ります。

## 5 文化政策の一層の推進

昨年度から意欲的・意識的に文化政策に取り組むようになり、デジタル博物館の開館や石炭記念館のDVDの作成などを行ってまいりました。

また、文化政策の推進役となるべき財団法人直方文化青少年協会については、市職員を派遣するなどして文化政策について行政と財団の連携を強化し、より積極的な展開を図るよういたしました。

さらに、寄贈を受けた「筑豊文庫」の資料につきましても、本年度中に市立図書館において順次公開することとしており、「筑豊文庫」が担っていた知の拠点としての役割を継承し、様々な企画の実施をとおして、地域の文化的創造を積極的に進めてまいります。

とりわけ本年度におきましては、直方、田川、飯塚に点在している石炭関連遺産を一括して国史跡として指定いただけるよう強く働きかけているところではありますが、その実現に向けて一層の努力を重ね、しかるべく成果を得たいと考えています。

また、伝統的芸能などに対して、その保存と振興のための補助金を新設しましたので、この点からも伝統的文化に対する支援を強化してまいります。

## 6 観光振興の推進

これまで観光については、直方市観光物産振興協会を中心に展開されてきたところですが、本年度から、同振興協会の運営に市が積極的に関わるようにし、市の観光施策を明確にし、その推進に積極的な役割を果たすことといたしました。

また、チューリップフェアにつきましても、皆様と一緒にあって、さらなる充実を図ってまいるとともに、魁皇関の故郷直方に対する偉大な功績をたたえ、感謝の気持ちを込めて、魁皇杯こども相撲大会の開催を予定しています。



浅香山部屋の魁渡さんと中泉小学校児童の取り組みの様子  
(昨年11月)

さらに、今後は、遠賀川河川敷における自転車道の開通を間近に控え、自転車や河川敷を活用した地域活性化に取り組んでまいります。

## 7 複合施設の建設

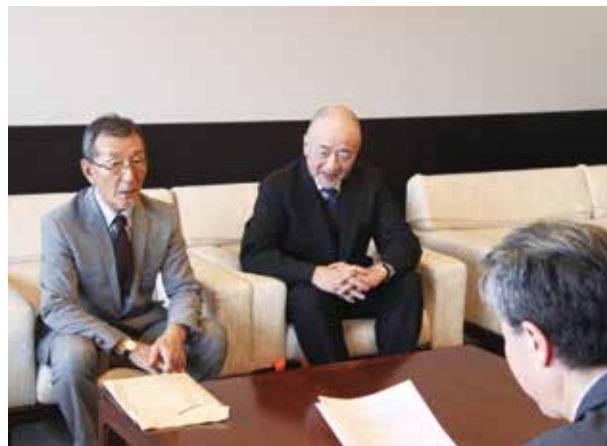
駅前予定されていた保健福祉センターについては、いったん白紙に戻して検討してまいりましたが、他の公共事業の財政負担と選択について一応の方針を示したことから、市民の方々が切望されていた保健福祉センターをはじめとして、老朽化の激しい他の公共施設を集約した新たな複合施設の建設に向けた取り組みを始めることといたしました。本年度は、その基本構想に関わる予算を計上するとともに、早期の建設と供用開始を目指して検討を進めてまいります。

## 8 人材の育成の推進と充実

最後に、市職員の人財育成についてであります。昨年度から、農林水産省や総務省などの中央省庁や衆議院法制局等へ職員を派遣するなどして、これまでにない人材育成を図ってまいりました。本年度もこれらの方針を維持し、より幅広い分野に職員を派遣し、一層充実した人材育成の取り組みを推進してまいります。



高取焼の魅力を伝承



3月12日、ちくぜんのおがた高取焼大茶会実行委員会の河面直人実行委員長と榊正澄副実行委員長が、同会開催報告に訪れました。

明治町および古町商店街周辺で4月30日に行われるこの大茶会では、茶道四流派による茶席を11カ所設けるほか、まち歩きツアー、陶芸体験等の催しが実施されます。河面委員長は「高取焼が直方発祥の地であることを知ってほしい」と話しました。市長は「茶の文化というのは素敵な文化です。心から成功をお祈りしています」と激励しました。

## ちくぜんのおがた

### 高取焼大茶会開催報告

## 特別支援学校生徒が地域おこしグッズ

### 「成金饅頭マグネット」を製作

2月20日、直方特別支援学校肢体不自由教育部門の生徒が、地域おこしグッズとして「成金饅頭マグネット」を製作し、報告に訪れました。このマグネットは、高等部2人と中学部3人の計5人が、毎週月・金曜日に2時間ずつ行っている作業学習の一環で製作しました。

授業で直方市のことを調べる機会があり、そのとき訪問した大石本家の成金饅頭にヒントを得て製作。軽い素材の粘土を丸い型で抜き裏側に磁石を埋め込み、表面には、高等部1年の梶原真紀さん(16)が手作りした「ねじり梅」印を押印。直径約4.5センチの小さな成金饅頭マグネットの完成です。12月末から3月3日まで、大石本家店舗と、同店が平成筑豊鉄道「里山列車紀行 ひとつ星」の運行に合わせて出店している直方駅にて、1個300円で期間限定販売しました。

梶原さんは「皆をまとめることや工程の説明が大変だったけど、実際に販売して売れたことが嬉しい」と感想を語りました。市長は「成金饅頭の雰囲気を手く再現できている」と感心していました。現在は直方ポストカードを製作中の5人。今後も新たな直方グッズが生まれるかもしれません。



小さなご当地グッズは大きな努力の結晶



## 遠賀川への愛情を絵手紙に

### 仮屋燈永さんが国土交通事務次官賞を受賞



たくさんの生き物と遠賀川を色鮮やかに表現



国土交通省による「川遊び〜川での思い出・川への思い〜」をテーマとした絵手紙募集において、直方東小学校4年の仮屋燈永さんが小学生高学年の部で優秀賞(国土交通事務次官賞)を受賞し、2月23日に報告に訪れました。この募集は昨年7月の「河川愛護月間」に合わせて行われたもので、全国864点の応募の中から県下で唯一の受賞となりました。

仮屋さんは、野生の動植物や環境変化等を学ぶ遠賀川水辺館の「めだかの学校」に1年生のときから参加していて、プログラムのひとつである「遠賀川を描こう」で描いた作品を応募しました。川で遊ぶ子どもたちとともに、チョウやトンボ、サギといった生物が、水彩絵の具や色鉛筆で描かれています。仮屋さんは「生き物がたくさんいるのが楽しくて、それを描こうと思った。選ばれるとは思わなかった」と語りました。市長は「限られたはがき大というスペースに、川に住む生き物たちがたくさんいて、楽しさが伝わってくる」と感想を語りました。



お客様にひと息つけるひとときを

# 株式会社 谷弥 (谷弥グループ)

## 「地場産業を知ろう」 第12回 学生レポート

「直方市産業振興アクションプラン」の一環として、市民の方に地場産業を知ってもらおうと、大学生が市内の企業取材しました。今回は、創業150年以上の歴史を誇る谷弥グループをご紹介します。

### トップインタビュー



代表取締役  
谷 弥 壽彦 さん

○谷弥グループのこれまでと概要について教えてください。

1865年の創業から150年以上が経ちますが、行商から始まり両替商、呉服商と創業当時から様々な商売をしていました。明治20年には既に石油販売を始めると、時代の変化にもいち早く適応しながら事業を継続してきました。

現在はグループとしての会社が7社あり、事業部としては不動産賃貸業やエネルギー事業、カルチャー事業、飲食事業、保険業など多岐にわたります。各社合わせると十数事業になります。歴史のある会社ではありますが「歴史は未来を担保できない」と考え、「今」の仕事に注力するようになっています。

○もともとはガソリンスタンド経営を主としていたのが、多角経営となった経緯を教えてください。

当時は「あと30年で石油が枯渇する」と言われていたため、将来に向けて事業を徐々に多角化していこうと、大型ショッ

ピングモールの開発事業や、TSUTAYAやオートバックスなどのフランチャイズビジネスにも先駆けて参入してきました。

○飲食業にも進出したそうですが、今までの経営との違いや苦労したことなどはありますか。

物販の仕事は、お客様の来る時間もまばらですし、一度にたくさん来てもレジに並んで待つってもらうなどの対応ができます。対して飲食業は忙しい時間帯、入るお客様の座席数も決まっているので、その中でどうやって回していくかを考えるのが難しいところかもしれません。

○社内よりも社外に出ていることのほうが多いと伺いましたが、どのように仕事をされていますか。

社外の仕事のおよそ半分は福岡市内の事務所に向き、そこで商談などのために他社の人と会っています。あとは各店舗の様子を見回するなどしています。特に店舗回りは忙しいときは後回しになってしまいうので、一店舗当たり最低年2回は回るように心掛けています。また店を見る際は、主観的ではなく俯瞰的に見るようにしています。

○仕事の難しさややりがい、魅力などを教えてください。

社長という立場のためルーティンワークというのはいりなく、初めてやるような仕事が多いです。仕事というのはある一定のところはゴールがあり、そこに向かって色々な判断・実行をしながら近づいていきます。しかし常に順調にいくとは限らず、

時には八方塞がりというときもあります。悩みながらも解決策を模索する、そのようなときに仕事の難しさを感じます。壁に直面しているときは大変ですがうまくいったときはやりがいを感じますし、それが社長の仕事の魅力だと思います。

○仕事をすすめるうえで大事にしていること、留意していることはありますか。

社内でも人にものを伝えるときは、なるべく言葉を省略せず丁寧に話すように心掛けています。人と人との関わりあいなので、長く一緒にいると自分中心の言葉や指示語ばかりの会話になりがちで、勘違いや相手に対する不信感が生じたりします。

「報連相」という言葉がありますが、私は「部下から上司」よりも「上司から部下」の方が大切だと思っています。

○他社との差別化を図るためにやっていることはありますか。

私たちはメーカーではないため、サービス内容によって差別化を図らなければなりません。小売業は接客の仕方や価格などで差別化を図ってきましたが、今ではそれが当たり前になってしまい、差がつかなくなってきました。その中で差別化をするのは難しいですが、ものを仕入れて売るだけでなく、そこにどう付加価値をつけるかということを考えています。





○これから更に挑戦していきたいこと、伸ばしていきたいことを教えてください。

今後伸ばしていきたいのは不動産事業です。サービスマンは実績がなかなか目には見えないので、仕事をした証、形に見える不動産が欲しいですね。大学卒業後にゼネコンに勤めていたこともあり、仕事をした証が残るものに憧れます。また150年以上続いている会社なのでこれから先も続いていくようにしたいと思っています。



○これから就職する学生や若者にメッセージをお願いします。

就職する学生は経験を積みたいという人が多い傾向にあります。自分の経験を積むことだけを考えるのではなく、利益を追求するといった会社の方針ともすり合わせていくことが大切です。また、基本的に一人でできる仕事はありません。たとえ一人でできたと思って、それを利用する相手がいいます。仕事は、人間対人間なので、相手のことを気遣ったり、理解したり、自分から身の回りの人に寄り添うことができる人であってほしいと思います。

## 社員に直撃取材



カルチャー事業部 山本亜彩美さん TSUTAYA 中間店

○どのような業務に携わっていますか。

カルチャー事業部のTSUTAYA中間店に勤務しており、主に本の販売・入荷業務を行っています。お客様と接する機会が多い仕事ですので、いかにお客様の声に耳を傾けられるかということに常に意識しています。

○今の仕事・会社を選んだ理由を教えてください。

もともと本が好きだったため、本に携われる仕事がしたいと考えていました。また谷弥は多角経営を行っていることから、業種を超えて視野を広げ、人と関わることができると思い、この会社を選びました。

○仕事のやりがいや魅力について教えてください。

日々の業務の中では、やはりお客様の笑顔にたどり着けたときが一番うれいと感じますね。お孫さんにプレゼントとして本を選んでお客様に「この前の本、喜んでくれたのよ」と言われたときは嬉



しかったです。また、特に見ていただいた本を集めたコーナーを作って、そこから本を手にとってもらえたときは、自分が好きなものをお客様に伝えられたという喜びを感じました。



- 会社名：株式会社谷弥（谷弥グループ）
- 所在地：神正町 3-32
- 電話：24-7784 ●FAX：22-2224
- ※谷弥グループ会社一覧
  - ・株式会社谷弥
  - ・谷弥石油株式会社・福岡礦油株式会社
  - ・谷弥商事株式会社・株式会社エンドレス
  - ・株式会社酒まつり・株式会社サウスノー

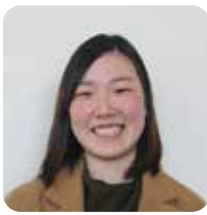
●この記事に関する問い合わせ先 商工観光課工業振興係 (TEL 29-3155)

## 取材を終えて

○今後携わってみたいことや将来の目標があったら、教えてください。  
お客様の要望に合わせて本をピックアップして提供する「ブックコンシェルジュ」という仕事があるのですが、今以上に自分からお客様に本のアプリルや提案をして人と本をつなげられたらいいなと考えています。また多角経営の会社です。ので、他の業種の仕事もしてみたいです。



一番印象的だったのは、会社に関わる方々の人柄の良さです。特に谷社長の気さくさや気配りは、会社のホームページでも掲げている「思いやり」を体現しているかのように感じました。この社長だからこそ、他社との差別化として「真心を込めたサービス」を提供できるのかと思ひ、とても納得しました。ここまでハイレベルとはいかずとも、私も他者への心配りに気を遣ってまいります。（北九州市立大学 二年 安藤寛奈）



今日が初めてのインタビューでも緊張しましたが、皆さんとても優しく、つたない私のインタビューにフォローを入れてくださって嬉しかったです。谷社長や山本さんはとても気さくでお話ししやすかったです。山本さんにはオススメの本も紹介していただいたので、さっそく読んでみたいと思います。（北九州市立大学 二年 有田美月保）



N-biz 直鞍ビジネス支援センター

直鞍ビジネス支援センター

# 直鞍ビジネス支援センター（通称エヌビズ）は おかげさまで1周年を迎えました

開設からの実績（※平成29年3月22日～平成30年1月31日まで）  
相談者数125者、相談件数は429件の相談に応じてきました。  
少しずつ、売上アップ・やる気アップのお役に立ち始めています。

「今より良くなりたい」という思いを  
全力でサポートします



エヌビズ  
センター長の  
岡田です

このたび3月22日に、エヌビズは開設から1年を迎えました。ご相談者の皆さま、連携協力団体の皆さま、開設前から支えてくださっている方々、本当にありがとうございます。

当センターの特色としては、モデルとする富士市産業支援センターの支援体系である「エフビズモデル」の移植を目指しつつ、①中心市街地での定期的な出張相談会の開催、②事業者様への積極的な訪問、③直方市を中心とした直鞍地区を支援対象地域としていることが挙げられます。

このような特色を活かし、事業者の皆様の売上アップを実現させるために、①強みを活かし、②ターゲットを絞り、③コラボレーションをする

直鞍ビジネス支援センターとは？  
直鞍地区に在住・在勤の方を対象にしたあらゆる業種、事業にお応えするビジネスの相談窓口です。

といった着眼点で具体的なご支援をしてまいりました。

実際に相談にいらした事業者の皆さまからは「センター長の言葉で起業に至りました」、「相談者の私に自信を持たせる対応をしてくださいました」、「センター長のアドバイスが的確で早い」といったお声をいただいています。

今後も事業者さまの「今より良くなりたい」という思いにお応えするために、相談力の向上を図りながら、直鞍ビジネス支援センターの活動を続けてまいります。



エヌビズは3月からスペースをリニューアルしました



# 【事例紹介】

## 販路拡大・情報発信

NPO法人わんぱくハウスの射場小百合さんからは、施設利用者増員のご相談をいただきました。施設の概要（イベント・活動内容）がわかる内容をブログ・フェイスブックで情報発信する、そして保育所などに施設の存在を知ってもらうようご提案。すぐに実践され、徐々に問い合わせが増えた結果、利用者数が20人から30人に増え、収益アップにもつながりました。

「一つひとつのアドバイスを実行したら成果が出ました！」

情報発信の重要性を感じました。また、私は現場人間で、経営に対してわからないことだらけだったので、従業員の時間の管理などの労務管理にまでやさしくアドバイスしてもらえました。岡田センター長は、穏やかで話しやすいので、全てをさらけ出せました。



NPO法人  
わんぱくハウス  
理事長・施設長  
射場 小百合さん



多機能型障害児通所支援施設  
NPO 法人わんぱくハウス  
○開設日：月～土曜日  
○利用時間：午前9時～午後6時  
○利用料：要問い合わせ  
○所在地：植木 2160-1  
○TEL/FAX：25-1357

## 新分野進出

建築資材の製造・販売・研究開発を行っている株式会社博有の波多野正道さんからは、販路拡大と新商品開発についてご相談をいただきました。同社の商品「グラウフィルター」（「臭気」を軽減する商品）を活用できないか、「消臭マット（仮称）」の開発をご提案。提案から数週間ほどでさっそく試作品が完成し、さらに4月の一般発売に向けて着々と準備中とのことです。介護の現場で活躍する商品です。

「新商品開発の後押しをしてもらえました！」

業界内だけのアイデアや視点だと固執してしまいがちになります。岡田センター長の斜め45度からのアドバイスは、自社の研究開発を具体的に商品化する大きなきっかけとなりました。



株式会社 博有  
代表取締役社長  
波多野 正道さん



株式会社 博有  
○営業日：月～金曜日  
○営業時間：午前9時～午後5時  
○所在地：植木 849-1  
【ADOX 別館】  
○TEL/FAX：28-7428/28-7429

## 売上アップ

うどん店を営んでいた福本工房の福本小百合さんからは、うどんの提供と、饅頭販売の両立についてご相談いただきました。好評だった饅頭のみの販売に注力することをご提案。饅頭の販売に集中することで、インダファームとのコラボレーションの新商品開発にも成功しました。売上は1.47倍アップしたそうです。

「岡田センター長の講演を聞いて「これだ！」と思いました！」

エヌビズのオープンニングイベントで岡田センター長のお話を聞き、すぐに相談の予約を入れました。岡田センター長のアドバイスのおかげで、根拠をもって大きな決断ができました。今でも、売上上で迷ったり悩んだら、すぐに相談をしています。



福本工房  
代表者  
福本 小百合さん



福本工房  
○営業日：水～日曜日  
○営業時間：午前10時～午後3時  
○所在地：鞍手郡鞍手町室木 69  
○TEL：0949-42-2660

- 開設日：月～金曜日・第3土曜日
  - 利用時間：午前9時～午後5時
  - 相談時間：1回につき約1時間
  - 利用料：無料
  - 所在地：植木 849-1
  - TEL/FAX：28-7081 / 22-2700
- \*お気軽にご相談・お問い合わせください

エヌビズの活動の様子は  
Facebookページから→  
ご覧いただけます



のおがたつないdeマルシェ

2月24日に、イオンモール直方で「第4回直方市障がい者施設合同販売会」のおがたつないdeマルシェ」を開催しました。この催しでは、市内の障がい者就労施設9施設が、各施設で作った製品を販売。茶菓子や野菜、陶芸品といった多岐に渡る製品がそろいました。

今回初参加の「めいこうワークセンター」は、株式会社フレッシュ農園と連携して無農薬の農産物を作っています。この「農福連携」（農業と社会福祉法人の連携）の取り組みは、昨年7月から開始。今回は水菜やほうれん草等の野菜を中心に販売しました。野菜の袋詰めを行っている清水康行さん（27）は「野菜が傷まないようにゆっくり丁寧に袋に入れるように心がけています。作業は楽しいです」と語りました。各販売ブースは、多くの買い物客でにぎわいました。

手づくりの品をじっくり吟味



たくさんのおひな様がお出迎え

日本の伝統文化にうっとり



春の恒例イベント「ゆたくと直方節句まつり」が、3月2日から4日まで開催されました。にぎわいのあるまちづくりを目指して、市民が中心となった実行委員会が主催しています。もち吉ビルや直方市石炭記念館等7会場にひな人形を展示。もち吉ビルには、直方藩主居館や鷹取城等の城郭模型、市内9つの幼稚園・保育園児が作成した陶器や紙製のひな飾りも展示されました。中野昭子実行委員長（57）は「各会場が結びつくことで動線をつくり、直方を知ってもらう一助にしたい。また、歴史ある直方の良さを子どもたちにも伝えていきたい」と挨拶しました。直方歳時館にひな飾りを見に来たドイツ系アメリカ人のコーネリア中村さん（56）は「きれいな日本文化を見ることができて嬉しいです」と話しました。

たのしくーみんなでー手話講座

3月3日の「耳の日」に、中央公民館で初心者向け手話講座が行われました。この講座は直方ロータリークラブ主催で、西尾和宏会長は「手話があることは多くの人が知っているが、実際に習得している人は少ない。手話言語条例が制定された直方市で、手話の理解推進と習得に取り組みたい」と開催経緯を話しました。講座に参加した壬生市長は「市としても『いつでもどこでも誰とでも』話せて、多くの市民がコミュニケーションをとれるような地域づくりに励みたい」と話しました。

講師として直方市特別支援学校の教員8人が参加。「聴覚障がいのある人に対しては、手話や指文字、表情を組み合わせる総合的にコミュニケーションをとることが大事」というアドバイスのもと、約100人の参加者たちは簡単な挨拶や自己紹介を学びました。

もっと多くの人とコミュニケーション



電車の乗り方教室&社会科見学

検査中の電車を間近で見学しました



2月21日、感田小学校2年生109人が筑豊電気鉄道の本橋電車営業所を訪れ、電車の乗り方教室と社会科見学に参加しました。車社会で公共交通の利用が減少している中、幼い頃から電車に慣れ親しんで将来の通勤や通学に電車を利用してほしいと、筑豊電気鉄道株式会社が企画したものです。

電車の乗り方教室では、実際にお金を使って両替から運賃を支払うまでの一連の流れを体験。社会科見学では、普段見ることができない運転指令の見学等を行い、安全かつ正確に電車を運行させる重要性を学びました。電車の検査場では車両の仕組みや点検について説明があり、児童たちは熱心にメモをとっていました。同社運輸車両課長の高野浩一さん（38）は「公共交通の役割や重要性などを学んで、鉄道に親しみを持つてほしい」と語りました。



## あの人気番組風に

### 古地図片手にまちをぶらり

3月17日、「学芸員・田村悟と行くー古地図片手にブラタムラ」を開催しました。筑豊石炭鉱業組合・直方会議所と救護練習所模擬坑道の国文化財指定に向けて、直方市が持つ文化遺産の価値を、多くの人に知ってもらおうと市が企画したものです。参加者がより楽しく、親しみを持てるようにと、市の田村学芸員が某番組の某有名人にふんしてまちを案内。市内外から参加した約40人は中央公民館を出発し、アートスペース谷尾、多賀町公園、谷尾美術館等を経由して、最終地点の直方市石炭記念館までを約1時間半かけて巡りました。古地図を手にした参加者たちは、田村学芸員の解説や時折交じるギャグを楽しみながら、時代によって変わるまちの姿・変わらない近代建築を堪能しました。

市内から母と参加した藤井由衣子さん(31)は「直方に住んでいます、こんなに歴史があるとは知りませんでした。直方を見る目が新鮮になりました」と満足した様子でした。

田村学芸員の名調子



## 世界で活躍するアーティスト

### 森弘二郎さんが母校で講演会

3月12日、直方市出身のパフォーミングアーティスト森弘二郎さんが、自身の母校である直方第三中学校で講演会を行いました。森さんは、独学でダンスを学び、高校卒業後に渡米。現在はダンスの枠を超えた芸術家として世界で活躍しています。

この日は1年生と2年生の計132人を対象に講演を実施。バイオリンストの中西弾さんによる生演奏に合わせ、森さんがパフォーマンスを披露しました。その後、質疑応答を挟み、「初心者でもできそうな動き」をテーマに、約20人の生徒と先生に森さんがダンス指導。見ていた生徒たちは大いに盛り上がり、笑いの絶えない講演会となりました。

最後に森さんは「マニュアルにはまらず、やりたいことを信じて突き進んでください」とメッセージを送りました。生徒会副会長の栗原俊太郎さん(14)は「中西さんの美しいバイオリンの音色と、森さんの指先まで繊細な動きに感動しました。お二人のように最後まで諦めず、夢を実現したい」と話しました。

三中が生んだ世界的アーティスト



## 下新入駐在所が新しくなりました

3月16日、下新入駐在所の落成式が行われました。下新入に初めて駐在所ができたのは明治21年。一代前の駐在所は、昭和53年から39年にわたり地域を守り続けてきましたが、建物の老朽化や、道幅が狭い交差点付近にあり立ち寄りづらいことなどから移転する運びとなり、昨年10月に建て替え移転工事を開始。この3月に新築移転しました。

落成式では、大坪弘章直方警察署長が「広い敷地を有し、新入地区の都市環境に合わせた近代的な造りとなっている。署内には相談スペースもあるので、気軽に立ち寄りやすい」と挨拶しました。同所で家族とともに駐在所にしている岩崎智成巡査長(27)は「皆さんのご協力のおかげで新しい駐在所ができました。安全で安心して暮らせるまちづくりを目指します」と大きな声で決意表明しました。

下新入に新たなシンボル誕生



# 私たち弁護士職員が、毎週(火・木) 市民の皆さまからの法律相談をお受けします。



一人で悩まずに相談してください。一緒に解決していきましょう。

総合政策部市政戦略室  
いわた ゆうこ  
岩田 祐子

早めの相談が、より良い解決につながります。お気軽にご相談ください。

市民部健康福祉課  
まなべ あきひろ  
眞鍋 彰啓



お申し込み・お問い合わせは  
市民・人権同和对策課 人権・同和对策係  
TEL 25-2138  
FAX 25-2118

相談内容…金銭貸借、不動産、交通事故、離婚などの法律問題全般

対象者…市内に住所を有する人または市内の事業所に勤務する人

相談日…毎週火・木曜日の午後1時～4時

相談場所…市庁舎1階 市民相談室（総合案内からご案内します。）

申し込み…相談日の前日午後5時までに、市民・人権同和对策課へ電話等でお申し込みください。時間は先着順になります。

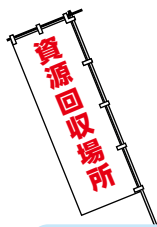
※障がい等を理由に配慮を必要とする人は、申し込み時にお知らせください。

※福岡県弁護士会無料法律相談も継続して実施しています。合わせてご利用ください。

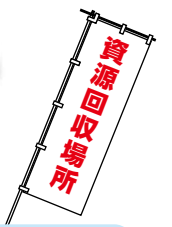
## お申し込みの際は以下の点 にご注意ください。

- 申し込みは電話、FAX、受付窓口で直接申し込みのいずれかをお願いします。
- FAXの場合、氏名、住所、相談希望日、連絡先(電話、FAX番号)をご記入ください。
- 同一事案の相談は原則1回限りです。
- 相談の範囲を越えて、事件をお受けすることはできません。
- 市が相手方となる事件の相談はお受けできません。



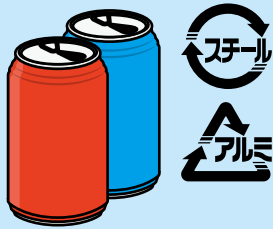


# 資源拠点回収場所を利用しよう



ここで紹介している資源物については、ごみの減量や限りある資源の有効活用のため資源拠点回収場所にて無料で受け取りしますので積極的にご利用ください。

## あきかん



〈ビール・ジュース・お菓子缶〉

## あきびん



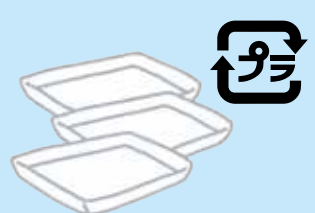
〈白・茶・それ以外の色〉

## ペットボトル



※キャップとラベルはその他プラ

## その他プラ



〈食品トレイ・お菓子・発泡スチロール〉

## 台所用金属



## 新聞



※チラシは雑古紙

## 雑誌



※中身がざら紙のもの

## 雑古紙

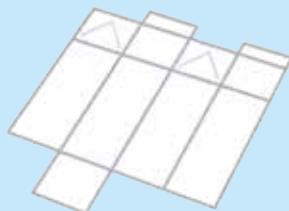


〈紙の袋・紙の箱・カタログ・封筒〉

## ダンボール



## 牛乳パック



※中を洗って、開いて、乾かす

## 廃食用油



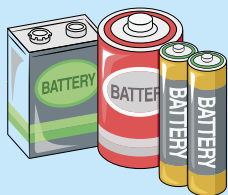
※未使用でも可

## 小型電子機器



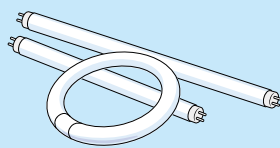
※付属品も可

## 乾電池



※ボタン電池・充電式電池は不可

## 蛍光灯



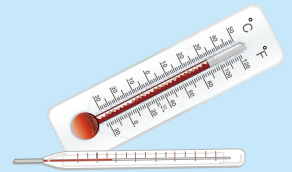
※割れたものは不可

## 古着



※レザー製・ビニール製は不可

## 水銀式体温計・ 血圧計・温度計



### 【注意事項】

- かん、びん、ペットボトル、その他プラは中身を軽く洗って持ってきてください。なお、汚れている資源物はお持ち帰りいただく場合があります。
- 新聞、雑誌、ダンボールはひもで十字に結んで持ってきてください。

## パソコン



※ブラウン管モニター（本体一体型を含む）は対象外

と き … 平日（月、火、木、金）、日曜日、祝日（月、火、木、金） 午前9時～午後4時  
※水曜日と土曜日は資源物の持ち込みはできません

対 象 … 市内に住んでいる人（対象となる資源物は一般家庭で発生したものに限りです）

ところ・問い合わせ … 知古21-1 環境業務課庶務係（TEL 26-4992）

# 65歳以上の皆さんへ

# 介護保険料のおしらせ

平成30年度から3年間の介護保険料が決まりました。

直方市の介護保険料の基準年額は

**75,996円**です。

(月額が6,333円です。)

## 介護保険料の見直し

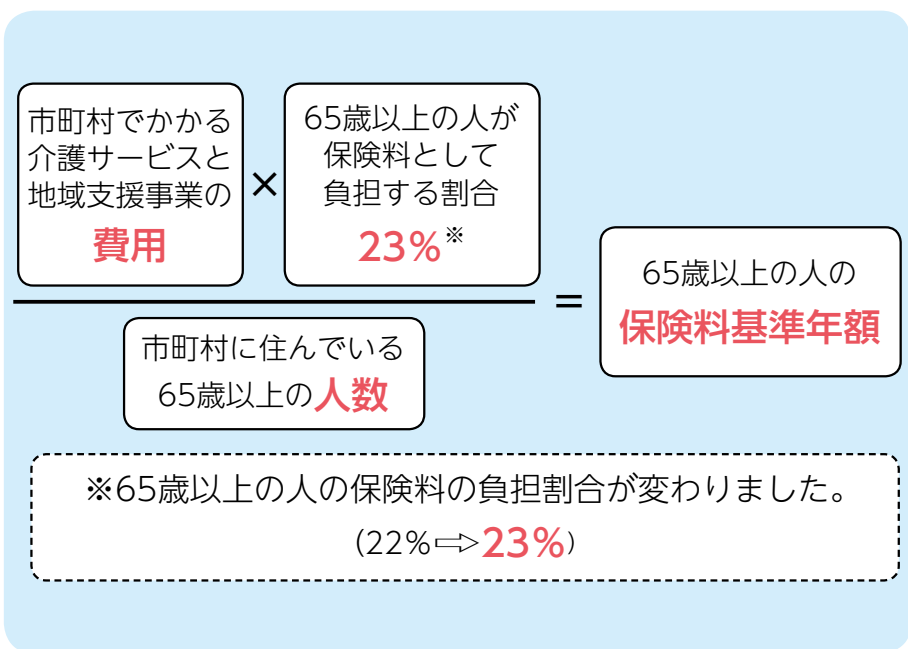
下の図のとおり、65歳以上の人が負担する保険料の額は、「介護サービスにどのくらい費用がかかるのか」によって、変わってきます。

保険者（市町村）は、介護保険事業計画を3年ごとにたて、介護サービスを利用する人がどのくらいいるのか、それに対する費用がどのくらいかかるのか、とつたことを推計し、保険料の見直しを行います。直方市では今後も介護サービスを利用する人数が増え、かかる費用も増加していくことが見込まれますので、第7期事業計画期間（平成30～32年度）の介護保険料基準額は第6期の5,998円（月額）より335円増えて6,333円（月額）となりました。

また第7期は、低所得者の保険料軽減策として公費負担により第1段階の人の保険料の負担割合が軽減されています。

## 介護保険料の決まり方

市町村でかかる介護サービスの費用と人数によって基準となる額が決まります。



## 直方市の現状と見込み

直方市では、65歳以上の高齢者人口および介護認定を受けている人数ともに増加し続けており、それに伴い、介護にかかる費用も増加していくものと見込まれます。

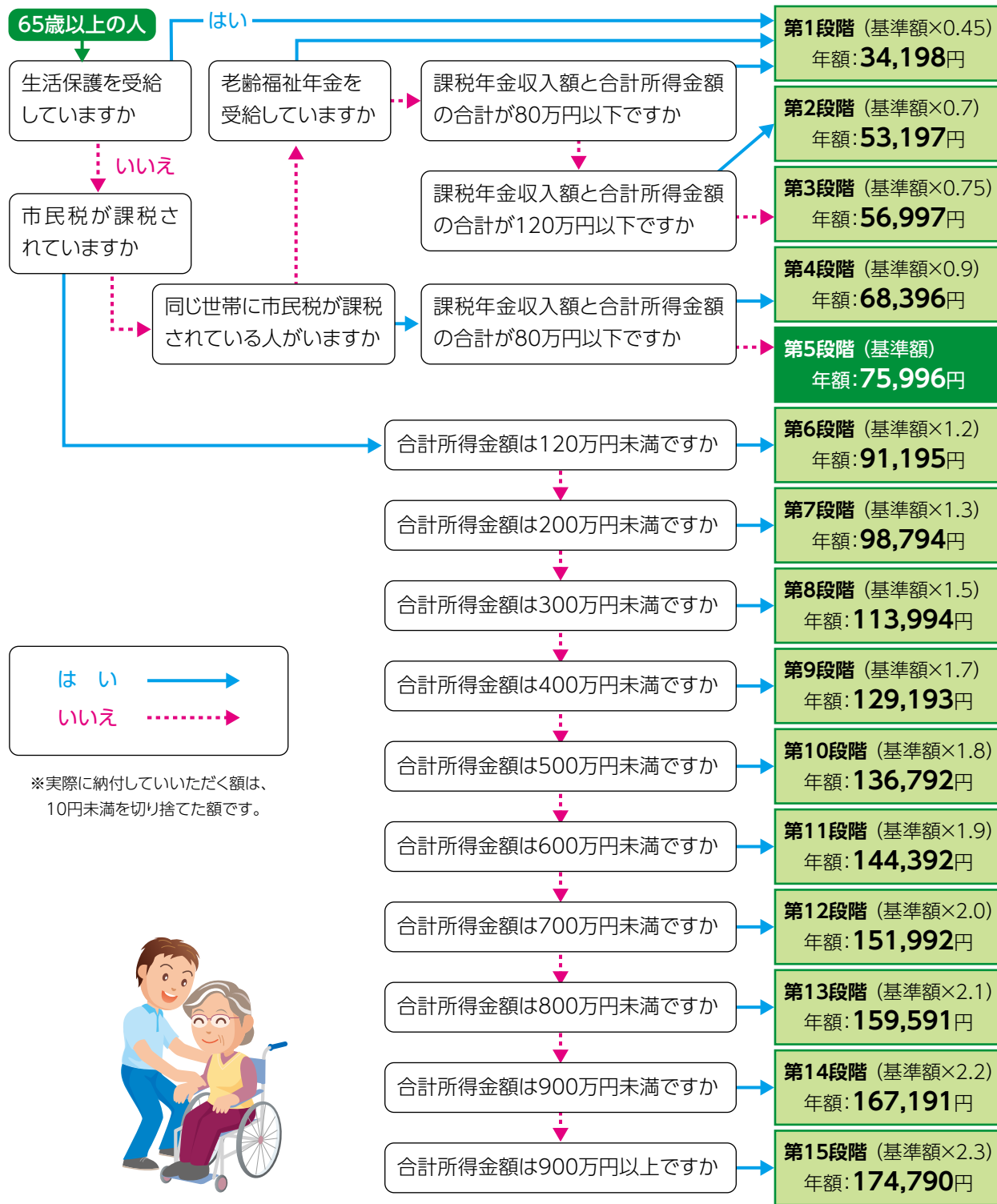
	平成28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
65歳以上の人口	18,058人	18,317人	18,475人	18,572人	18,641人
認定を受けている人	3,900人	3,830人	3,911人	4,009人	4,094人

※平成29年度以降は見込み



## 介護保険料の段階

市民税の状況と前年中の所得に応じて15段階にわかれます。



## 介護保険料の納期

● **普通徴収** (納付書で納付もしくは口座振替) の納期は、7月から翌年3月末の9回です。  
※平成30年度より、納期が変更となりました。

● **特別徴収** (年金天引き) は4月から翌年2月までの6回(偶数月)です。4月と6月は原則として2月と同じ金額が年金から天引きされます。

身体を元気に保つことは、健康寿命が延びることにつながります。その結果、介護保険料の抑制にもつながります。

次のページで紹介している「のおがた健康づくりだより」や「高齢者による自主活動団体」などに参加して、心も身体も元気に保ちましょう。

## 介護保険料についての問い合わせ

保険課 介護保険係

(1階7番窓口)

TEL 25-2116

のおがた健康づくりだより

みんなで受けよう、健康診断

～市の特定健診・がん検診は6月から始まります～

問い合わせ…健康福祉課健康推進係 (TEL 25-2115)

集団健診の申し込み方法は、下記のとおりです。  
健診の日程や対象者・料金・指定医療機関での健診等、詳しくは、同時配布の『平成30年度健康づくり事業年間スケジュール』または市のホームページをご覧ください。

※『平成30年度健康づくり事業年間スケジュール』は、市庁舎案内窓口・イオンモール直方レストラン街入口にも設置しています。



申し込み方法		申し込み開始日
ハガキ	『平成30年度健康づくり事業年間スケジュール』に綴じ込みの専用ハガキでお申し込みください。	4月2日(月) 窓口での申し込みは 平日の午前8時30分～午後5時
窓口	市庁舎2階21番窓口へお越しください。	
電話	健康推進係 (TEL 25-2115) へ申し込みください	5月9日(水)

健康ルーム

とき…4月17日(火) 午前9時30分～10時30分

ところ…健康福祉課別館

内容…健康に関する相談、血圧測定、尿検査、体脂肪測定(無料)

今月の健康クイズはお休みです。

高齢者による自主活動団体を紹介します②……天神体操クラブ

問い合わせ 健康福祉課 高齢者支援係 (TEL 25-2391)



笑顔が素敵☆



しなやかに～♪

日頃の運動不足解消にストレッチや健康体操、簡単なダンス等を通して人とのふれ合いを楽しんでいます。また、出前講座や理学療法士による健康教室で自分たちでできないことを色々と教えてもらっています。

発足…昭和60年頃  
とき…毎週月曜日  
午前10時～11時30分  
ところ…天神団地公民館  
参加人数…13人  
年齢構成…平均70歳  
参加費…月300円(公民館使用料、冷暖房費等)



みんな仲良く!!



## ご存知ですか 国民年金の学生納付特例制度

問い合わせ…市民・人権同和対策課 市民年金係 (TEL 25-2112)

国民年金保険料を納めることが困難な学生の場合、申請すれば保険料の納付を猶予し、社会人になってから保険料を納めること（追納）ができる「学生納付特例制度」があります。

▽猶予期間は将来受け取る老齢基礎年金の受給資格期間に算入されず。

※年金額には反映されません。

▽追納すれば、保険料納付済期間となり、将来の年金額に反映されます。追納は10年以内であれば可能です。

※追納対象月から2年経過後の4月1日以降は加算金がつきます。

▽障害基礎年金や遺族基礎年金を受けるために必要な期間として算入されます。

申請は年度ごとに必要です。更新を希望する場合は、忘れないように手続きしてください。

### 《申請に必要なもの》

- 本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカード等）
- マイナンバー確認書類（マイナンバーカード、通知カード、マイナンバーが記載された住民票）
- 学生証（コピー可）または在学証明書の原本
- 印鑑

## 住宅用火災警報器は設置済みですか

問い合わせ…消防本部予防課建築係 (TEL 25-2302)

平成18年に消防法と市町村条例が改正され、県では平成21年から全ての住宅に「住宅用火災警報器」の設置等が義務づけられ、まもなく10年を迎えます。設置による早期の発見で、大事に至らなかつた事例も全国で数多く報告され、効果は証明されています。大切な命と財産を守るため、まだ設置していない住宅にはぜひ設置して、家庭の安全安心につなげましょう。

### 住宅用火災警報器相談室(フリーダイヤル)

0120・565・911

※平日午前9時～午後5時

### 電池切れに注意

住宅用火災警報器の電池の寿命は、約10年とされています。「いざ」というときに適切に作動するように、定期的な作動確認と適切な電池交換を習慣づけましょう。

### 連動型の住宅用火災警報器のすすめ

単独型：火災を感じた住宅用火災警報器だけが発報します。

### 連動型（下図参照）

：火災を感じた住宅用火災警報器だけでなく、連動設定を行っている全ての住宅用火災警報器が火災信号を受け発報します。



## 4月からひとり親家庭、障がい者などへの手当額が改定されました

次の各種手当額については、法律により物価変動に応じた改定ルールが定められています。そのルールに基づき4月からは0.5パーセントの額引き上げが行われます。

### 《母子家庭・父子家庭などに対する給付の問い合わせ》

（子ども育成課家庭支援係 TEL 25・2133）

健康福祉課障がいサービス係 (TEL 25・2139)

母子家庭・父子家庭などに対する給付		3月まで (月額)	4月から (改定額)
児童扶養手当	子1人 全額支給	42,290円	42,500円 (+210円)
	子1人 一部支給	9,980円～42,280円	10,030円～42,490円

障がい者などに対する給付	3月まで (月額)	4月から (改定額)
特別児童扶養手当	【1級】 51,450円	【1級】 51,700円 (+250円)
	【2級】 34,270円	【2級】 34,430円 (+160円)
特別障害者手当	26,810円	26,940円 (+130円)
障害児福祉手当	14,580円	14,650円 (+70円)
福祉手当（経過措置分）	14,580円	14,650円 (+70円)

## 成人用肺炎球菌予防接種が始まります ～肺炎予防のために受けてみませんか～

肺炎球菌による肺炎は、成人の肺炎の25～40パーセントを占め、特に高齢者での重症化が問題になっています。発症や重症化予防のため、予防接種を受けることが大切です。市が費用の一部を負担します。

期限…来年3月31日まで

料金…2500円(対象者のうち、生活保護受給者は受給証明書があれば無料)

助成回数…生涯1回のみ

対象者…肺炎球菌の予防接種(23価肺炎球菌ワクチン)を今までに受けたことのない人で、次の(1)または(2)のいずれかに該当する人

(1)平成31年3月31日時点で次の年齢の人

- ▽65歳Ⅱ昭和28年4月2日～昭和29年4月1日生まれの人
- ▽70歳Ⅱ昭和23年4月2日～昭和24年4月1日生まれの人
- ▽75歳Ⅱ昭和18年4月2日～昭和19年4月1日生まれの人
- ▽80歳Ⅱ昭和13年4月2日～昭和14年4月1日生まれの人
- ▽85歳Ⅱ昭和8年4月2日～昭和9年4月1日生まれの人
- ▽90歳Ⅱ昭和3年4月2日～昭和4年4月1日生まれの人
- ▽95歳Ⅱ大正12年4月2日～大正13年4月1日生まれの人
- ▽100歳Ⅱ大正7年4月2日～大正8年4月1日生まれの人

※現時点で年齢が該当する人でも、右記の生年月日に該当していなければ対象外

※今年度対象年齢の人は、今年度のみの助成となります。以降、助成の機会はありません。

(2)60歳以上65歳未満で次のいずれかに該当する人

▽心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある人(身体障害者手帳1級程度)

▽ヒト免疫不全ウイルスにより日常生活がほとんど不可能な程度の障がいを持つ人

※今までに肺炎球菌(23価肺炎球菌ワクチン)の予防接種を受けたことがある人は対象外

予防接種が受けられる指定医療機関等、詳しくは市ホームページをご覧ください  
お問い合わせ…健康福祉課健康推進係(Tel 25・2115)



## 光化学オキシダント(光化学スモッグ) 注意報と微小粒子状物質(PM2.5)にご注意を お問い合わせ…環境整備課 環境対策係 (TEL 25-2123)

光化学スモッグ注意報が出ているときは、屋外での過激な運動は避け、不要な外出を控えましょう。もし、目やのどに痛みを感じたら、洗顔やうがいをしてください。症状が重い場合は医療機関の診療を受け、市へ連絡してください。

また、微小粒子状物質(PM2.5)について、県では注意喚起のための暫定指針値を超えると予想される場合、午前8時、または午後1時を目途に注意喚起が行われます。注意喚起が行われた場合は、外出や野外での運動をできるだけ減らしてください。また、窓の開け閉めを最小限にし、屋内への外気の侵入をできるだけ少なくしましょう。呼吸器系や循環器系疾患のある人、小児・高齢者はより慎重に行動しましょう。



### 【情報入手方法】

防災メール・まもるくん(警報発令時に情報メールを受信できる。事前に登録が必要)

<http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/mamorukun/>

<http://www.bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp/>

大気汚染物質広域監視システム「そらまめ君」(環境省ホームページ)

<http://soramame.taiki.go.jp/>

微小粒子状物質(PM2.5)に係る注意喚起(福岡県ホームページ)

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/pm25-tyuukanki.html>



防災メールまもるくんの登録はこちら



# 講座・講習会

## 受講してみませんか

### まちづくり出前講座

市職員による出前講座のメニューを4月から一新しました。ぜひお気軽にご利用ください。詳しくは市ホームページをご覧ください。

**対象**：市内に住んでいるか通勤・通学している人で構成される10人以上の団体  
**とき**：午前10時～午後9時の2時間以内(年末年始除く)  
**ところ**：市内会場(受講者側で準備してください)  
**申し込み期限**：開催日の14日前

**問い合わせ**：企画経営課企画経営係  
 (TEL 25-2230)

## 危険物取扱者試験

### および準備講習会

**試験日**：6月24日(日)  
**ところ**：県立大学(田川市)  
 ※他の会場についてはお問い合わせください。

**受験料**：▽甲種 5000円  
 ▽乙種 3400円  
 ▽丙種 2700円  
**申し込み期間**：▽書面申請

4月13日(金)～26日(木)  
 ▽電子申請 4月10日(火)～23日(月)  
**《準備講習会》**  
**とき**：5月27日(日)  
**午前9時～午後5時**  
**ところ**：消防本部  
**募集人員**：50人

**受講料**：▽危険物安全協会加入事業所 1500円  
 ▽一般受講者 2000円  
**テキスト代**：4340円  
**申し込み期間**：4月13日(金)～26日(木)  
 ※講習会は乙種第4類のみ  
**問い合わせ**：消防本部予防課危険物係  
 (TEL 25-2302)

## 聴覚障がいのある人の 支援者養成講座

聴覚障がい者への情報提供を支援するために必要な知識・技術を習得します。

**《福岡県手話通訳者養成講座》**  
**講座種類**：(通訳Ⅰ)(通訳Ⅱ)(通訳Ⅲ)  
**対象**：4月1日時点で県内に住んでいる18歳以上の人

※各講座によって条件が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。  
**定員**：各講座40人程度

**申し込み期限**：4月下旬  
**ところ**：クローバープラザ(春日市)  
**申し込み**：福岡県手話の会連合会  
 (TEL 092-584-3649)  
 (FAX 092-584-3649)

**《福岡県要約筆記者養成講座》**  
**対象**：4月1日時点で県内に住んでいる18歳以上の人  
**定員**：40人程度  
**申し込み期限**：5月中旬  
**ところ**：クローバープラザ(春日市)  
**申し込み**：福岡県聴覚障害者協会  
 (TEL 092-582-2414)  
 (FAX 092-582-2419)

## ヨガ教室で 心も体もリフレッシュ

緊張から身体と心を開放し、やさしい時間を過ごしましょう。

**対象**：市内に住んでいるか、通勤している18歳以上(高校生は不可)  
**とき**：5月10日～6月21日の毎週木曜日  
**午後1時～2時45分**  
**参加料**：2000円  
**定員**：先着40人

**申し込み期限**：5月8日(火)

**ところ**：直方市民体育センター  
**申し込み・問い合わせ**：市体育館  
 (TEL 25-2237)

## 炭鉱の歴史を伝える 講演会

旧筑豊工業(鉱山)高校所蔵文化財を伝える会が炭鉱歴史の講演会を開催します。

**とき**：4月22日(日)  
**午後2時～3時**  
**演題**：炭鉱と学校の昭和史  
**講師**：渡部邦昭さん(九州歴史資料館学芸員)  
**ところ・問い合わせ**：筑豊高校  
 (TEL 26-0848)

## 直方郷土研究会 公開歴史講座

**とき**：4月21日(土)  
**午後2時～4時**  
**演題**：伊能忠敬の足跡と直方  
**講師**：中野直毅さん(田川郷土研究会会長)

**ところ**：中央公民館  
**定員**：50人  
**資料代**：300円  
**問い合わせ**：直方郷土研究会(日限)  
 (TEL 090-8628-9134)

## 今号の表紙

### 大和青藍高校 イラスト同好会

**服部さんコメント**：自宅で飼っている猫をモデルにして、春を感じさせるために花をたくさん散りばめました。うまく描けたと思います。

※写真中央が服部さん



ご協力ありがとうございました。

# イベント

## ちくぜんのおがた

### 高取焼大茶会

高取焼マイ茶碗を持ち寄り  
ましよう。

とき：4月30日（**振休**）  
午前10時～午後3時

ところ：古町商店街・明治町  
商店街およびその周辺

茶券（茶菓子付き）：▽4枚  
綴り1000円 ▽当日の  
み一席分300円

関連イベント：茶道四流派に  
よる茶席、直方日若踊り・  
植木三申踊披露、城郭模型  
展示、高取焼陶芸体験、内ヶ  
磯窯跡出土品展示等

問い合わせ：直方市観光物産  
振興協会  
TEL 28-8135

## 直方谷尾美術館 第31回室内楽定期演奏会

直方市出身ミュージンヘン音楽  
大学教授の占部由美子さん  
と、同大学教授フルート奏者  
アンドラシユ・アドリアンさ  
んとの二重奏の夕べです。小  
学生から大学生（24歳以下）  
先着10人を無料招待します。  
要予約で、小学生は保護者の

チケット購入が必要です。  
とき：4月21日（**土**）  
午後5時開演

曲目：ドツプラーハンガ  
リー田園幻想曲 ほか

ところ：直方谷尾美術館

料金：▽一般13100円  
▽大学生以下11600円  
（当日各500円増し）

※未就学児入場不可

問い合わせ：かんまーむじー  
くのおがた（渡辺）  
TEL 090-2078-5319

## 文化の魅力を再発見 文連のつどい

テーマ：文化の魅力！直方再  
発見！育てよう文化の芽、  
広げよう文化の輪！

とき：4月22日（**日**）  
午後0時30分開演

※開場は午前11時30分

内容：舞台芸能（合唱、日舞、  
フラダンス等）

※合唱組曲「福智山讃歌」を  
3合唱団が歌います。

ところ：ユメニティのおがた

入場料：500円  
※ロビーに呈茶席あり（呈茶  
券300円）

問い合わせ：直方文化連盟  
（安永）  
TEL 090-1367-1696

## 殿町シネマ

### 「林竹」の授業」上映会

かつて教育の世界に大きな  
実績を残した、教育哲学者・  
林竹二による記録映画シリ  
ーズ「林竹二の授業」を上映し  
ます。

とき：4月15日（**日**）  
午前11時～（開場は30分前）

内容：▽映画上映『ビーバー』  
『アマラとカマラ』『開国』  
▽ゲストトーク

ところ：名もなきぎやらしい  
（旧直方家具）

料金：1000円（当日券  
500円増し）

※中学生・高校生は無料

問い合わせ：実行委員会（川  
井田）  
TEL 090-5495-2580

## 看護の心をみんなの心に 看護の日のつどい

看護の心、ケアの心を分か  
ち合っていたらどうかともに、  
21世紀の高齢社会を担う若い  
世代にもその心が受け継がれ  
るよう「看護の日のつどい」  
を開催します。

とき：5月6日（**日**）

《J.R博多シティ（福岡市博  
多区）

時間：午前10時～午後3時

時間：午前10時～午後3時

## 直方警察署だより

### 直方警察署管内での犯罪発生状況

2月中

刑法犯総数	40件 (-24件)
車上ねらい	1件 (-8件)
自転車盗	4件 (±0件)
空き巣	2件 (-7件)

( )内は前年比



ふっけい君

架空請求詐欺・還付金詐欺・オレオレ詐欺  
その電話、ちょっと待って

- ①電話でお金はすべて詐欺
- ②不審な電話は家族や警察に相談
- ③いつもの番号に電話して本人に確認

身近に相談相手がない場合は  
すぐに **110番**  
お近くの消費生活センター **188** に電話



直方警察署 TEL 22-0110  
福岡県警ホームページ <http://www.police.pref.fukuoka.jp>

内容：骨密度測定、各種相  
談、イベント等

《ナースプラザ福岡（福岡市  
東区）》

時間：正午～午後4時

内容：ふれあい看護体験発  
表、講演等

問い合わせ：福岡県ナースセ  
ンター  
TEL 092-631-1221

今号の「おのつくのおがた」  
はお休みです。引き続き投稿  
募集中です。

投稿・問い合わせ：企画経営  
課ふるさと情報係  
TEL 25-2236

これからは、  
**電気も、ガスも、**  
**Q-SANへ!**

●直方ガス株式会社  
本社・飯塚営業所 ☎0949-22-2496  
直方営業所 ☎0949-22-0678  
鞍手営業所 ☎0949-42-1003  
北九州営業所 ☎0949-24-6752

●株式会社九酸ガス住設  
本社・飯塚営業所 ☎0948-22-6024  
直方営業所 ☎0949-22-0678  
鞍手営業所 ☎0949-42-1003  
北九州営業所 ☎093-632-8523

●株式会社小竹ガス商会  
☎09496-2-0425

●有限会社筑穂プロパン  
☎0948-72-1225



# 募集

## 公共職業訓練受講生

(6月生)募集

訓練期間：6月1日(金)～

11月27日(火)

訓練科名：構造物溶接科(定員15人)

申し込み期間：4月2日(月)～5月15日(火)

申し込み：住所を管轄するハローワーク

問い合わせ：ポリテクセン

ター飯塚

(TEL 0948-22-4988)

直方の魅力を伝える観光ガイドになりませんか

「のおがた観光ガイド泰山木の会」が新メンバーを募集します。初心者も大歓迎です。一緒に直方の歴史や観光スポットを楽しく伝えられるガイドを目指しませんか。

定例会：毎月第二火曜日の午前10時

ところ：中央公民館

募集人員：10人程度

申し込み・問い合わせ：直方市観光物産振興協会

(TEL 28-8135)

# 試験

## 自衛隊幹部候補生 採用試験

《一般幹部候補生》

資格：22歳以上26歳未満の人(20歳以上22歳未満の人は大卒見込み含む)

一次試験日：5月12日(土)、13日(日)

試験会場：福岡駐屯地(春日市)等

《第1回一般曹候補生》

資格：18歳以上27歳未満の人

一次試験日：5月26日(土)

試験会場：北九州市立大学(北九州市小倉南区)

《第1回自衛官候補生》

資格：18歳以上27歳未満の人

筆記試験日：5月26日(土)

口述・身体検査：5月27日(日)～29日(火)

試験会場：▽筆記試験Ⅱ北九州市立大学

▽口述・身体検査Ⅱ福岡駐屯地等

《共通》

申し込み期限：5月1日(火)

問い合わせ：自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所

(TEL 0948-22-4847)

# お知らせ

## 若者の挑戦を応援します チャレンジ補助金説明会

未来を担う若者が将来の夢実現に近づく経験ができるよう応援する、直方市チャレンジ補助金の説明会を開催します。

本事業では、留学や体験活動等の、自分の夢につながる行動にかかる費用の一部を助成します。

対象：市内に住む16歳～25歳の人の人

補助金上限額：20万円

《説明会》

とき：▽4月20日(金) 11時～12時

▽4月21日(土) 11時～12時

ところ：中央公民館

問い合わせ：市政戦略室

(TEL 25-2212)

## 直方市伝統文化振興事業 補助金を新設しました

伝統文化の振興に関する施策の総合的な推進を図ることを目的として、直方市伝統文化振興補助金を新設しました。補助金を受けることのできる団体は、国、県および市の指定する無形民俗文化財の保護団体であり、かつ、市内で伝承される無形民俗文化財の保護団体です。

補助率：50パーセント

補助金上限額：当該年度30万円

補助対象事業：用具の修理・新調事業、用具の災害復旧事業、伝承者養成事業等

※詳しい対象事業や手続きについては、お問い合わせください。

申し込み・問い合わせ：文化スポーツ推進課社会教育係

(TEL 25-2326)

## 緊急通報装置貸与事業 利用料を変更します

7月1日から、直方市緊急通報装置貸与事業の利用料が変更になります。現在利用中の人には通知を郵送していただきますので、必要書類を返送してください。

※身体障害者手帳1級・2級(ただし心疾患、脳血管障がいに限る)所持者は無料

者支援係

(TEL 25-2391)

## いこいの村の入浴料 助成券を交付します

助成額：2000円(1回の入浴につき)

対象：▽申請時に65歳以上の人

▽身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかが交付されている人

申請に必要なもの：印鑑、身分証(運転免許証、保険証等)

助成券の枚数：年度最大24枚

※交付枚数は月2枚とし、申請月により変わります。

問い合わせ：健康福祉課高齢

者支援係

(TEL 25-2391)

## 支払い方法：年2回口座引き落とし

問い合わせ：健康福祉課高齢者支援係

(TEL 25-2391)

	現在	7月1日～
課税世帯	月額500円(税抜き)	月額800円(税抜き)
非課税世帯	無料	月額300円(税抜き)
生活保護受給者	無料	無料



# 福智山ろく花公園

## 4月のイベント

**問い合わせ** TEL 23・4187  
**開園時間** 午前9時～午後5時

春の花祭フェスタ：4月27日(金)まで

桜、チューリップ、バラ、ツツジ、藤の花など、次々に春の花が咲き続けます

家族で楽しむGW(ゴールデンウィーク)期間

4月28日(土)～5月6日(日) 鯉のぼりが目印

● ガーデニング花鉢作り(花鉢持参)

4月28日(土)、29日(日)

● スイカ割り大会、ビンゴゲーム、綱引大会

5月3日(祝)～5日(祝)

※子どもは入園無料

## 4月のガーデン

シャクナゲ、牡丹、シャクヤクなどの大きな花を

咲かせる品種は、花殻をすぐに取り除くことが大切です。毎日小まめに手入れをすると、美しく見事な花園となります。

## 今月の花

シャクヤク(ボタン科)

牡丹の台木として使用できるほど強く、3月末～5月中旬まで咲き続けます。

近年は品種改良が進み、多種類の品種がそろっています。花もちが良く、赤・白・黄と大輪の花を長く楽しむことができます。



# 直方市立図書館



## 新規購入雑誌

- 「愛犬の友」猫ぐらし」「ニルミ」
- メッセンジャー作
- サリン・ホラバード文
- 「リスとはるの森」ゼバステイアン・

**本を読もう！こどもの読書週間**  
 4月23日(子ども読書の日)～5月12日  
 は、こどもの読書週間です。  
**春にぴったりの絵本**  
 「はるかぜさんぽ」…えがしらみちこ作  
 「このさまーねんせい」…長野ヒデ子作  
 「えんそくおにぎり」…宮野聡子 作  
 「アンジェリーナのはるまつり」…キャ



# 直方谷尾美術館

## 鋤田正義写真展 「ただいま。」

とき…4月3日(火)～5月20日(日)

鋤田正義(写真家)：1938年、直方市古町生まれ。高校時代、母親に買ってもらったカメラでとらえた写真が自身の原風景という。デビット・ボウイ等のミュージシャンを撮影し、今なお世界中を飛び回り撮影を続けている。故郷での写真展開催に伴い、直方市周辺の写真や、様々な音楽家の写真などを回顧的に紹介する。

観覧料：▽一般1400円 ▽大

学生・高校生1200円 ▽中

学生以下1100円

オープンイベント 日若踊り

とき…4月3日(火) 正午～

トークイベント

とき…4月7日(土) 午後5時～

※4月21日(土)は常設展示のみ



「母」 1956年頃



「デビット・ボウイ」 1977年

## 直方歴史さんぽ

直方市内レトロ散策

明治から大正時代の直方を巡る。市内にある、明治から大正時代の建物をめぐります。炭鉱の歴史を学び、炭坑王の旧宅で食事、直方レトロ地区の美術館でアートを楽しみましょう。(雨天中止)

とき…4月14日(土)

午前10時～午後2時30分

定員…15人

参加費…1000円(保険料・入館料・弁当代)

申し込み期限…4月8日(日)

主なコース…直方石炭記念館→直方歳時館(昼食)→直方谷尾美術館

お問い合わせ TEL 25-2240  
 開館時間 午前10時～午後7時(日・祝は午後5時まで)  
 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館)  
 毎月最終水曜日(祝日の場合はその翌日)

お問い合わせ TEL 22-0038  
 アートスペース谷尾(レストランぼーの) TEL 23-1999  
 開館時間 午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで)  
 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館)



国武一弥 参考作品

本のコウカン会 とき…4月15日(日)  
 ミニギャラリー電話室三八番  
 国武一弥展「はな・は」  
 とき…4月3日(火)～6月3日(日)  
 アートスペース谷尾TEL BOX  
 高峰蒼平展「自由におもうまに描いた絵画展」  
 とき…開催中～4月8日(日)  
 荒川E03「魁皇関は郷土の誇り展」  
 とき…4月10日(火)～6月10日(日)





## ユメニティのおがた

### 貸しホールあり ます

とき…5月3日(祝)～6日(日) 午前10時～午後4時  
 料金…1時間2000円(5人まで)  
 ※5人を超える場合は、1人増すごとに500円増し

毎年ゴールデンウィーク恒例の「貸しホールあり」を今年も開催します。大ホールの舞台で、スタインウェイを1時間思いっきり弾いてみませんか。

コンサートピアニストになったつもりで、大ホールをぜいたくに使ってください。



**問い合わせ** TEL 25-1007  
**開館時間** 午前9時～午後10時  
 (利用が無い場合は午後8時まで)  
**休館日** 毎月第1・3月曜日(祝日の場合は開館)

## 直方歳時館

### さくらの会 リフォーム作品展

とき…4月20日(金)～29日(日)

男女共同参画センターで活動している「さくらの会」の作品展です。「しまい込んだらもったいない」精神で、使わなくなった素材を活用し、和服から作ったり、バーシブルのワイドパンツやバック、その他小物等、約100点が展示されます。



### ガラスに魅せられて

とき…5月4日(祝)～17日(木)

田川市在住の寺岡アユ子さんは、ガラスが見せる様々な表情と神秘的な美しさ、感動し、存在感のあるオリジナルランプ、パネル等の個性的なステンドグラス作りに取り組んでいます。今回、約35点が展示されます。※いずれも最終日は午後3時まで



**問い合わせ** TEL 25-2008  
**開館時間** 午前9時～午後9時  
 (夜の利用が無い場合は午後5時まで)  
**休館日** 毎週月曜日(祝日の場合は開館)



## 遠賀川水辺館

### めだかの学校 生徒募集

対象…小学生(20人程度)

#### 第1土曜日「遠賀川を描こう教室」

生き物、草花、風景等を観察して、遠賀川を描こう

#### 第3土曜日「遠賀川生き物調査隊」

遠賀川の水質調査、水生生物調査

#### 第4土曜日「すずめ教室」

遠賀川周辺の野鳥について四季の変化を調べてみよう

※実施時間は午前10時～正午

### 遠賀川流域子ども水フォーラム 生徒募集

遠賀川の特シャリストになろう

とき…毎月第1日曜日 午前10時～正午

対象…小学5年生～高校3年生(20人程度)

※いずれも開校式は4月28日(土)、1回につき保険料200円。

**問い合わせ** TEL/FAX 22-1810  
**開館時間** 午前10時～午後6時  
**休館日** 毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)

## 直方市石炭記念館

### 甦る蒸気機関車 C11131号

直方市石炭記念館に静態保存されている「C11131号」は、1938(昭和13)年に製造されて32年間、旅客列車、貨物列車を牽引し活躍しました。

劣化した状態でしたが、NPO法人「汽車倶楽部」の皆さんの作業により、黒い煙を吐いて雄々しく走っていた当時の姿に戻ります。甦りゆく鋼鉄の車体、その作業の様子を写真で紹介いたします。

とき…4月26日(木)～6月10日(日)  
 ※4月23日(月)～25日(水)は展示替えのため休館



**問い合わせ** TEL 25-2243  
**開館時間** 午前9時～午後5時  
**休館日** 毎週月曜日(祝日の場合は開館)

# 直方の歴史と文化

## 黒田高政に殉死した四人の側近

文 榊 正澄

第 37 回

**黒田高政の死去**  
東蓮寺藩初代藩主黒田高政は参勤交代で江戸在府中の1639年11月に藩邸で病没しました。28歳の若さでした。

### 四人の若い側近の殉死

当時の風習として、主君の側近く仕えていた四人の若い武士が切腹して殉死し、主君と同じ渋谷（現在の住所は東京都渋谷区広尾）の祥雲寺に殉葬されました。

### 武士の殉死とは

戦国時代においては、主君が戦場で討ち死にしたり、敗れて自決した場合に家来が後を追って討ち死に、



四人の側近の絵姿（増井幸憲氏撮影）

または自決して忠誠心の証しとしました。しかし、主君が病死などで自然死した場合に家来が殉死することは、戦国時代にはありませんでした。江戸時代に入り幕藩体制が確立して合戦がなくなると、忠誠心を示すために自然死の場合にも殉死をするようになり、その人数を競う風習まで生まれました。

### 殉死禁止令

1663年、四代將軍家綱のとき殉死禁止令が出されました。殉死により次の当主に仕えるべき有能な人材まで失うことの弊害防止、主君と家臣の情緒的關係を否定し、家臣は



直方・雲心寺の四人の側近の墓

主君の家に忠誠を尽くすよう定めたとされています。

### 黒田高政に殉死した側近

右側奥の墓碑が

「春江紹幻禪定門」

古屋十之丞義清 18歳

左側奥が

「仁叔宗智禪定門」

村瀬市之丞義成 19歳

右側手前が

「玉英宗機禪定門」

榑橋半左衛門光近 24歳

左側手前が

「円室宗通禪定門」

嶋井市太夫長俊 26歳

藩主墓碑との近さは年齢順ではなく、家柄、石高などの序列順です。墓碑の配置は、雲心寺も祥雲寺も同じ並びで亡君の側に仕えています。



江戸・祥雲寺の四人の側近の墓（増井幸憲氏撮影）

### 人の動き

■人口 57,056人（-304） ■世帯数 26,930世帯（+122）  
〔うち外国人 469人〕  
男 26,909人（-69） 全て平成30年2月末現在  
女 30,147人（-235） （ ）は前年同月との比較

### 編集後記

直方市Instagramが始動してはや半年。ほぼ毎日せせと更新中です。何が『インスタ映え』かもわからないままですが、今後も独自の路線を突き進んでいきます。たくさんフォローお待ちしております。(Y)

- ◆発行…直方市 〒822-8501 福岡県直方市殿町7番1号  
URL <http://www.city.nogata.fukuoka.jp/>
- ◆発行日…毎月1日、15日(月2回)
- ◆編集…企画経営課ふるさと情報係  
TEL (0949)25-2236 / FAX (0949) 24-3812  
E-MAIL [n-koho@city.nogata.fukuoka.jp](mailto:n-koho@city.nogata.fukuoka.jp)
- ◆印刷・制作…久野印刷株式会社

UD FONT

文化財に関する問い合わせ  
文化・スポーツ推進課社会教育係  
(TEL 25-12326)

携帯電話向け情報提供サービス



直方市  
ホームページ  
市の情報がもろたくさん



情報メール  
「つながるのおがた」  
緊急情報、イベント情報など



直方市  
Instagram  
さあ、あなたもフォロー!